

■2018年8月号「平成30年警部試験直前対策①」 p.99 行政法 問2

解答及び解説を以下のとおり差し替えます。

× 国賠法1条1項により国家賠償請求を行う場合、判例は「公権力の行使に当たる公務員の職務行為が違法であることについての主張立証責任は、同項に基づき国又は公共団体に賠償責任があると主張する者において負担する」（東京高判平11・4・26）と判示していることから、原告側において、公務員の職務行為が違法であることについての立証責任を負う。

■2018年11月号「平成30年度巡査部長二次試験の復元と解説（論文）」 p.39

届出の日付を、以下のように訂正します。

誤：平成30年5月11日

正：平成30年5月12日

■2018年11月号「平成30年度巡査部長二次試験の復元と解説（論文）」 p.41

外国紙幣は、金品ではなく物品となるので、在中金品とはせず、時価も記載しない。

したがって、品名の記載を、以下のように訂正します。

1 手提げ金庫

在中金品

現金 36万5,000円

……

2 外国紙幣

3 腕時計

4 PASMOカード

5 クレジットカード

また、時価の合計も、「32万円」ではなく、「21万円」に訂正します。